

# 女性リーダー育てる壁とは

## 岩手大で北東北研究者フェア

「意思決定層の多様化が組織の価値向上につながる」と説く野村浩子さん



### 野村さん(ジャーナリスト)が講演

北東北女性研究者研究・交流フェアは20日、盛岡市上田の岩手大で開かれた。ジャーナリストで東京家政学院大特任教授の野村浩子さん(61)が「女性リーダー育成に立ちはだかる壁を破る」と題して講演した。

意思決定層に女性が少ない日本の背景に、経験を積む機会の男女差やジェンダーバイアス(性別に基づく偏見)など数値化されない課題を指摘。「家事や育児は女性の仕事」との刷り込みをなくし、男性の育児休業取得の推進や長時間労働

の是正、「ケア労働の社会化」を進める重要性を説いた。

その上で、無意識の偏見を正す具体策として▽教育、研修で気づきを促す▽評価制度など行動を変える仕組みづくり▽全体の一定数を女性に割り当てる「クォータ制」など強制力を伴う形で変化を促す一の三つを挙げ「大学がハブとなり、社会を変えてほしい」と呼びかけた。

フェアでは、研究内容を紹介するポスターセッションや交流会も開かれた。